氏名	**浅 越 博 雅**
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第４１１号
学位授与の日付	昭和45年３月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 （学位規則第５条第２項該当）
学位論文題目	**皮膚内ニコチン酸に関する実験的研究**
論文審査委員	教授 山崎英正　教授 水原舜爾　教授 新島端夫

学位論文内容の要旨

ニコチン酸（以下NiA）と皮膚，ひいては皮膚病変との関係については，今日なお明確にされていない。そこでこの問題に対する解明の端緒を得ようとして，種々の病的状態におけるヒト，動物の皮膚，血清中のNiAの量的変動を微生物定量法によって観察した。

1）ラッテのビタミン欠乏（B_1，B_2，B_6，A）にあっては，皮膚NiAの変動と血清NiAの変動は同調しない。

2）マウス皮膚癌組織のNiAは正常マウス皮膚のそれより増加している。

3）家兎背皮のブ菌接種による化膿性炎症部のNiAは著明に減少した。

4）2·4—dinitrochlorbenzen によるモルモットのアレルギー性皮膚炎と中毒性皮膚炎において，起炎皮膚NiA量変動の経過には両者の間で差がある。

5）紫外線照射を行った家兎皮膚のNiAは増加傾向を示し，赤外線照射を行った家兎皮膚のNiAは減少した。

6）尋常性乾癬患者の非発疹部のNiAは正常人のそれより著しく減少し，また発疹部のNiAは非発疹部のそれより著明に増加している。

論文審査の結果の要旨

本研究は，ヒトおよび動物について，諸種状態における皮膚および血清のニコチン酸の変動を詳細にしらべたもので，皮膚代謝には全身代謝から独立した特殊性のあることを明らかにした点で，とくに重要な意義があり，価値ある業績であると認める。

よって本研究者は，医学博士の学位を得る資格があると認める。